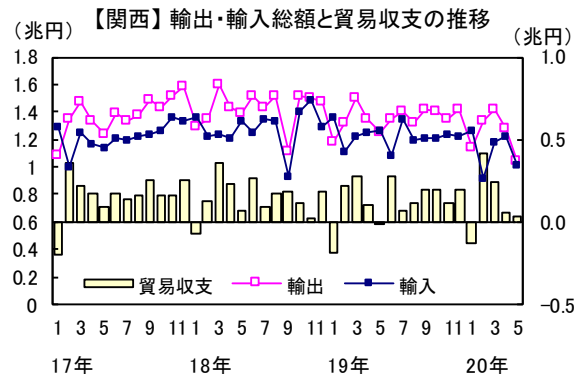
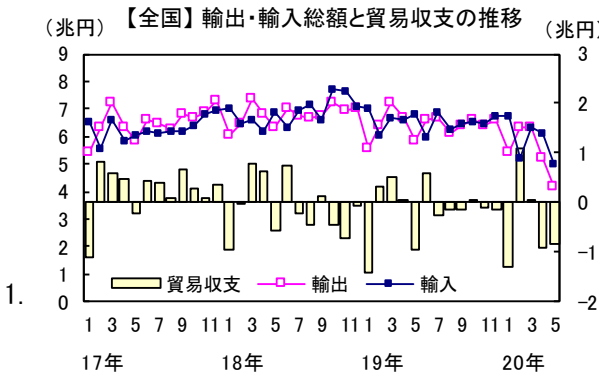
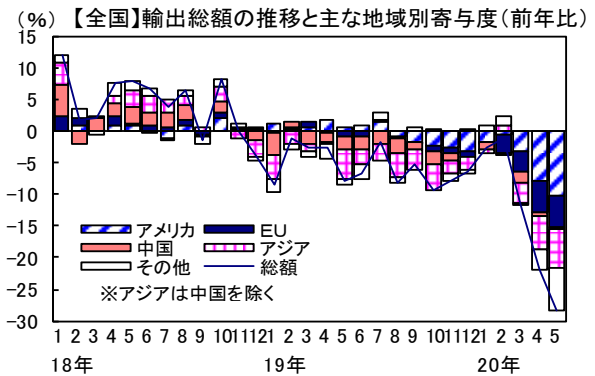
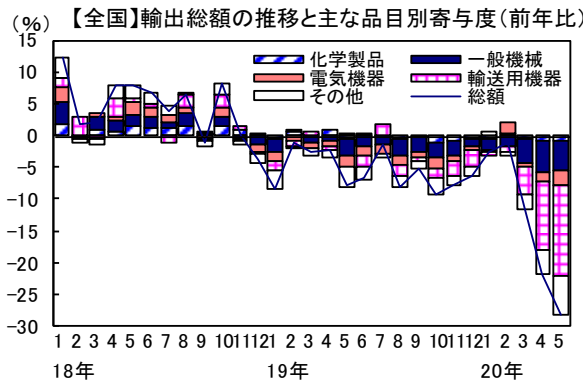
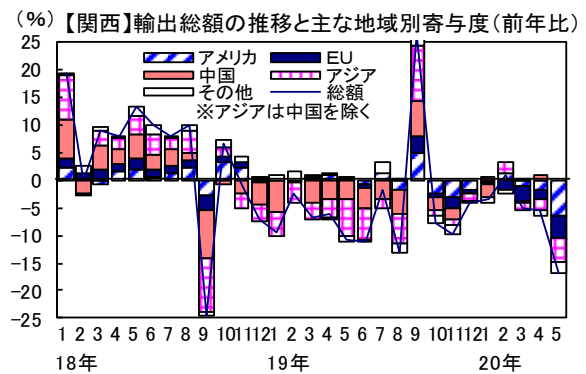
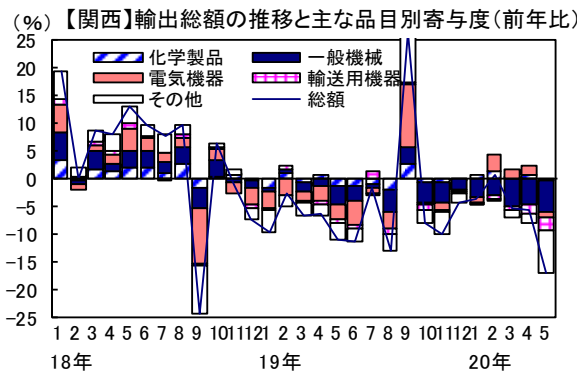


関西の景気トピックス【貿易統計（20年5月）】

- 20年5月の貿易統計によると、近畿の輸出額は前年比マイナス16.9%と3か月連続の減少となった。輸入額もマイナス19.7%と8か月連続で減少した。一方、貿易収支は281億円の黒字で、4か月連続の黒字となった。
- 地域別・品目別の輸出動向をみると、自動車関連の比率の差などで、全国よりも減少幅は小さい。ただし、前月までは増加がみられた電機関連の動きが停滞しており、先行きが懸念される。欧米向けの回復が遅れそうな中、電機関連も力強さを欠いた状態が続けば、全体としては厳しい状況とならざるを得ない。



※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※輸出、輸入総額は左メモリ、貿易収支は右メモリ

※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。